

平成23年度「キッズISO14000プログラム」アンケート結果

★★★ 先生方からの回答 ★★★

【H24.6.1現在 11校】

Q1 今回実施した学年に、このプログラムの内容は適当でしたか。

	小学校5年生 回答数 7人		小学校6年生 回答数 7人		中学校1年生 回答数 7人		中学校2年生 回答数 7人		合計 回答数 28人	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 適していた	0	0.0%	2	28.6%	0	0.0%	1	14.3%	3	10.7%
2 おおむね適していた	4	57.1%	5	71.4%	5	71.4%	4	57.1%	18	64.3%
3 あまり適当でない(難しすぎる)	3	42.9%	0	0.0%	1	14.3%	2	28.6%	6	21.4%
あまり適当でない(簡単すぎる)	0	0.0%	0	0.0%	1	14.3%	0	0.0%	1	3.6%
4 適当でない(難しすぎる)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
適当でない(簡単すぎる)	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

Q2 このプログラムを実施して、全体的にどう思いましたか。

	小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 良かった	1	14.3%	1	14.3%	2	28.6%	2	28.6%	6	21.4%
2 おおむね良かった	3	42.9%	6	85.7%	3	42.9%	2	28.6%	14	50.0%
3 あまり良くなかった	3	42.9%	0	0.0%	2	28.6%	3	42.9%	8	28.6%
4 良くなかった	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%

* 詳しい内容は、別紙「コメント」を御参照ください。

Q3 このプログラムを実施する際に、指導に当たって考慮、工夫した点がありましたか。

	小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 ない	1	14.3%	5	71.4%	1	14.3%	3	42.9%	10	35.7%
2 ある	6	85.7%	2	28.6%	6	85.7%	4	57.1%	18	64.3%

* 詳しい内容は、別紙「コメント」を御参照ください。

Q4 プログラムに取り組んだ児童・生徒について、学校や家庭での環境配慮行動が向上したとの実感や、保護者からの情報等はありませんか。

	小学5年生		小学6年生		中学1年生		中学2年生		合計	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1 ない	5	71.4%	2	28.6%	2	28.6%	4	57.1%	13	46.4%
2 ある	2	28.6%	5	71.4%	5	71.4%	3	42.9%	15	53.6%

* 詳しい内容は、別紙「コメント」を御参照ください。

※複数学年をご担当されている場合は、低学年の方に集計しています。

Q2 このプログラムを実施して、全体的にどう思いましたか。

〈良かった点〉	担当学年
・ 自分の生活とのかかわりがもてるところがよい。	小6
・ 使用状況について振り返る観点がある。	小6
・ 調べる項目がはっきりしている。	小6
・ 作戦を考えるとところがある。	小6
・ 作戦後の反省のところがあがる。	小6
・ 具体的に数字を記録する活動	中1
・ エコ活動に対する意識が高まった生徒が多くなった。	中2
・ 資源について、省エネについて、生徒の意識が向いたこと。	中1
・ 環境問題について考える良い機会となった。	中1
・ 自分の家で、何ができるのか、を考えて行動してみる、ということができた所がよい。	中2
・ 少し意識が上がったと思う。	中2
・ 毎日の生活を見直すことができたと思います。	中2
・ エネルギーを消費していることを少なからず実感することができた。	小5・6
・ 自分の家で、どれ位のエネルギーを使っているのかわかったこと。	小5
・ エネルギーを大切にしようとする気持ちが育ったこと。	小5
・ 子どもたちが自分の身のまわりのエネルギー等について考えるようになった。	小5・6
・ 子どもたちの環境に対する意識が少しずつ変化してきた。	小6
・ 事前・事後の比較がわかり易い。	中1
・ 身近な環境問題への意識の向上	中1
・ 提出した生徒全員に評価が返却されたこと。	中2
・ 環境に興味をもった。	中2
・ 環境問題について、身近に感じられた。	小6
・ エコに対して、意識づけられた。	小6
〈良くなかった点〉	
・ 2週間の点検活動が自身もやってみたが大変だった。	中2
・ 作戦を立てて・・・と言う点がそこで終わってしまう子もいたので、引き続き活動を進めていけるように何か必要かなと思うのですが・・・その何かは？？	小5
・ 計算が難しい児童もいる。やり方と継続というところからできない子の方が多い。	小5
・ 調べるのが複雑。	小5
・ 達成感を味わうには、少々手間のかかるやり方であった。	中1
・ 水道のメーターや電気のメーター等、児童・生徒が見られるような場所にはないところが多い。	中1
・ やり方が生徒にはわかりづらかった。	中1
・ 生徒があまり意欲的に取り組んでいなかったように思います。	中2
・ メーターが分かりやすい家もあれば、見にくい家もあったと思います。	中2
・ 実施内容が多すぎて、児童も大変そうだった。特に、最後の計算部分。	小5・6
・ 調べたエネルギーの計算	小5
・ 取り組みを継続させるのが困難な子もいた。	小5・6
・ なかなか継続できない子、理解していただけない家庭もあった。	小6
・ 普段から環境に配慮した生活を実践している家庭には適していない。	中1
・ 家庭の設備等(オール電化、メーターの所在がわからないなど)によって、難しさがあつた。	中1
・ 膨大な量の冊子を配布するだけでもエネルギーの無駄遣いだと思った。	中2
・ アンケートの送付に予算立てが必要であった。(後から知った。)	中2
・ 家での活動が主となってしまっているので、難しい面があつた。また、オール電化の家、太陽光発電をしている家が増えてきているので、メーターの見方が難しかったようです。	小6
〈改善意見・提案等〉	
・ 家族の協力の得られない生徒にとっては厳しいと思った。	中2
・ 「何のために」ということも、もっと理解させてから取り組むべきだと思います。	中2
・ 項目をしばってやると良いと思う。ガスも水道も・・・というのは大変。	小5・6
・ 家族構成や家電別等のエネルギー使用量を表にするなど、一般的なものと比較できると、達成感が違うと感じました。	中1
・ 学校のパソコンでログインすれば冊子にした内容が見られるようにすると良い。	中2
・ 記入用の用紙1枚程度の配布が良い。	中2
・ 電気・水道・ガスなど全部でなく、選択制にして自分でコレと決めてやると良い。	中2
・ 着払い等にできないか。	中2
・ メーターを見る作業、数字の計算の日々は、算数の苦手な子、根気のない子には厳しかったようです。	小6

Q3 このプログラムを実施する際に、指導に当たって考慮、工夫した点がありましたか。

〈ある〉	担当学年
・ 家庭へ持ち帰るので、家庭での声かけ・協力のプリントを出した。	小6
・ 生徒個々の家庭の状況がちがうので、その配慮	中1
・ 中学校でのエネルギーについての学習は中3のため、その点についての支援	中1
・ ビデオを見せて、点検場所等の確認をした。	中2
・ とりあえず、出来る範囲でやってみるように指導。	中2
・ 電気の計算の仕方の復習をとり入れた。	中2
・ 総合で「エコについて、エネルギーについて・・・」学習していることもあり、特に電気、ゴミ、水について自分の家の様子を調べてみるよう声かけをしました。	小5
・ 一応、全部説明したが、難しかったようで、1つ選んで取り組むということにしました。	小5
・ 懇談の中で話を取りあげ「記録をつけましょう！」ではなく「家計のために！」と声をかけた。	中1
・ できる範囲でやるように指導した。	中1
・ 取り組みについて、理解が深まるように全校集会を開き、全生徒に説明を行った。	中1
・ 全体の担当者が対象生徒を体育館にあつめて、DVDを見せて指導したため、生徒には意識の高まりがあった。	中2
・ 児童が少なかった。また、保護者も忙しいということから、計算等は学校で一緒に行った。	小5・6
・ 子ども一人の力では無理なところを家庭に協力を求めたが、家庭によって協力に差がある点。	小5
・ 家庭への連絡・主旨説明を極力丁寧に行い、実践への協力を仰いだ。	小5・6
・ 実物を見ながら読みとりの練習をした。	小5・6
・ 事前指導として、理科教諭に環境問題について講演してもらった。	中1
・ 単なる宿題とならないように、意味づけを行った。	中1
・ やる内容が多すぎて、説明しながらも生徒がどンドンひいていくのがわかる。もっとスモールステップで実現しないと、はなからヤル気の出ない生徒も少なくない。	中2
・ 宿泊研修で環境についてテーマをもって学習させた。	中2
・ 1つ1つの過程の少しずつの努力の積み重ねが大切だと意識させたこと。	小6

Q4 このプログラムに取り組んだ児童・生徒について、学校や家庭での環境配慮行動が向上したとの実感や、保護者からの情報等はありませんか。

〈ある〉	担当学年
・ 「親子で、エコに取り組みました。」との声が多かった。	小6
・ 保護者に環境保全に対する意識は高く、本活動に対してかなり好評であった。	中1
・ 教室内が明るい時には、無理に蛍光灯をつけなくても良いと生徒から言い出してきた。	中2
・ 水や電気など、節約しているつもりでも、まだまだ見直す点があると気付きました。ゴミも紙類など細かく分別していけばもっと減らせると思いました。	小5
・ 初めて数字を計測してみて、それぞれどれくらい使ったのかを目で見ると、すぐわかりやすかった。これからもたまに計ってみたいと思います。役に立ちそうです。勉強になりました。	小5
・ 取り組み始めは、順調でしたが、暑さが厳しくなると家で過ごすのに、エアコンを使ったり、晴天が続く庭の芝生が枯れてきたので、水やりにも30分以上水道を使い続けたので、ちょうど計測の1番使用量が多く、エコな生活にはならなかったです。そしてゴミですが、子どもたちが日中、家にいるので、その分が増えたり、メロンやスイカなど果物やとうもろこし、レタスなど、夏ならではの生ゴミの分量が多く、重さが増してしまいました。でも、これからの生活でも、気をつけて減量していきたいと思えます。	小5
・ こどもへは、毎日ちゃんと時間を決めて調べることができました。まずは取り組んだことに拍手！！	
・ 今回の夏休みは、ガス、水道、電気など、毎日、続けてやることはとても良いことだと思いました。親も普段、よく聞くエコをしながら生活するのは大変なことですね。口では子供達には、エコしないさいと言っていますが、なかなかできません。これからは、少しずつ、生活にエコを入れながら頑張っていきたいと思えます。良い勉強になりました。	小5
・ 毎日、メーターの確認をしていました。今回、このようなプログラムを学ぶことで、今の社会が最も大切にならなくてはならないエネルギーについて親子で考えることが出来ました。	小5
・ 「今でも続けている。」「家族で協力している。」という声があった。ガス・水道は管理されている住宅が多く、調査は難しい。	中1
・ ある生徒は、「節電の夏」というレポートを作成。家庭だけではなく社会現象として旅行先の東京で感じたことをレポートしている。	中2
・ 家での節電等を心がけるようになったという話。	小5・6
・ 教室内の照明利用や温度設定等に配慮が見られる。	小5・6
・ (環境について)意識するようになってきた。	小6
・ 家族で環境について話し合ったり、協力し合う良い機会になった。	中1
・ 保護者からのおコメントで、家庭でも考えた等の前向きなものが多かった。	中1
・ プログラム後も家庭で実践を続けたいという生徒が多かった。	中2
・ 過程で子どもの活動を支えてくれ『意識が持てるようになってよかった』との反応があった。	小6
・ エコな生活など、興味のある家庭は積極的に取り組みにも協力してくれたが、そうではない家庭もいくつかあった。	小6
・ 節水・節電。	小6